

2026年6月7日

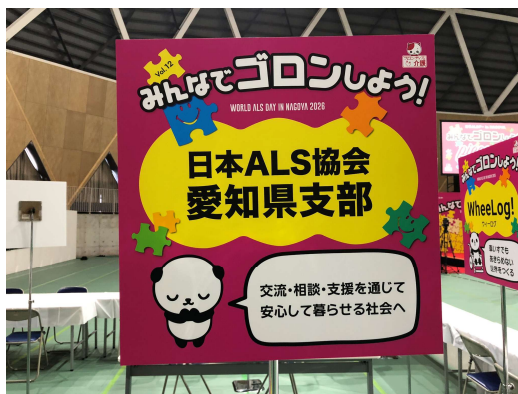
みんなでゴロンしよう！2026 に参加しました。

一般社団法人 電源ドナー協会は、2025年6月6日に世界ALSデー in NAGOYA に併せて開催されたみんなでゴロンしよう！2026 に日本ALS協会愛知県支部ブース内にて展示参加しました。

みんなでゴロンしよう！ について

みんなでゴロンしようとは、全身の筋肉が徐々に動かなくなる難病「ALS（筋萎縮性側索硬化症）」への理解を深めるために行われる参加型イベントおよびその象徴的な取り組みです。

参加者が一斉に5分間横たわり、「動きたくても動けない」状態を自ら体験します。これにより、体が不自由なALS患者やその家族の日常に少しでも寄り添い、思いを馳せる時間を共有します。



日本ALS協会 愛知県支部 の取り組み

停電は、在宅で医療機器を使う人にとって命にかかわる問題です。日本ALS協会愛知県支部は、人工呼吸器の電源をどう確保するかを地域と一緒に考え、実際に確かめながら、非常時の安心につながる備えを進めています。

**電気が止まっても
命はとめない**



電源ドナー協会の展示

電源ドナーの給電の一つである「トラック給電」をインバータとバッテリーでイメージ展示しました。電源ドナーの給電拠点は現在増加中ですが、近くに給電拠点が無い場合でもインバータがあれば、軽自動車、普通自動車、トラック/バスから給電することができるので、日頃からご近所との繋がりをつくるキッカケになることをご説明しました。

早速、BCPとして検討する事業所の方がいらっしゃいます。

当協会は、災害時の給電拠点を全国に広げる活動を展開しております。主に物流会社のネットワークを活用しますが、その動力源は患者さんやご家族に日頃から安心を届け、災害時には命を繋ぐために役に立ちたいという想いでございます。

患者さんご家族からのご意見、ご要望があれば是非ご連絡ください。お待ちしております。